

## 2015年6月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

6月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は38件で、今年に入ってから  
の合計は、6月30日現在、243件となりました。

### 今月のコメント!

◎暑い日が続き、ついつい注意散漫になりがちですが、犯人はそんなあなたを見逃しませんので、隙を見せないよう注意してください。

◎今月は、2011年8月に本統計を取り始めて以来初めて、被害手口がスリと置き引きだけでした。スリと置き引きに注意することで、かなりの犯罪被害を防げるということになりますので、ご注意ください。

### 【2015年6月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	6
ひったくり	0	12
スリ	26	150
置き引き	12	61
車上狙い	0	2
侵入盗(空き巣等)	0	10
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	2
合計	38	243

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	3
6時台～9時台	4	25
10時台～13時台	4	48
14時台～17時台	11	75
18時台～21時台	13	68
22時台～23時台	3	10
不明	3	14
合計	38	243

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	6	31
火曜日	5	17
水曜日	2	25
木曜日	5	43
金曜日	7	35
土曜日	4	52
日曜日	9	37
不明	0	3
合計	38	243

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	25	144
週末・祝祭日	13	96
不明	0	3
合計	38	243

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	9	61
RERのB線	3	11
上記以外の電車・駅構内	1	12
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	1	12
エッフェル塔界限	2	7
オペラ座界限	4	35
ルーブル・オルセー美術館界限	1	11
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	6
上記地区以外のホテル	0	9
上記地区以外の路上	1	20
その他の場所・不明	6	32
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	5	11
レストラン・カフェ等	0	5
ホテル	0	3
路上	2	4
その他の場所・不明	1	4
合計	38	243

○性別区分	当該月	累計
男性	19	123
女性	19	120
合計	38	243

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	7
20歳代	3	58
30歳代	3	41
40歳代	8	43
50歳代	13	50
60歳代	5	30
70歳以上	5	9
不明	1	5
合計	38	243

### ○月別発生件数(2015年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
52	49	51	26	27	38	0	0	0	0	0	0	243

## 【6月の被害例】

1. モンマルトルに所在するレストランで友人と食事中、椅子の下に置いた鞆をいつの間にか置き引きされた。近くに人が来た気配が全くなかったのに、盗まれていたとのこと（男性旅行者）
2. 地下鉄6番線ビラケム駅からエッフェル塔に向かう路上で、アンケート用紙を持って近寄ってきた少女の集団5～6名に囲まれた際、たすき掛けにしていたバッグのチャックを開けられ、財布を盗まれた（男性旅行者）
3. 地下鉄13号線車内で居眠りをしている間に、足下に置いたバッグを置き引きされた（男性旅行者）
4. パレ・ロワイヤルそばの洋服屋で服のサイズを見るために一瞬鞆を置いた隙に、鞆を置き引きされた（女性旅行者）
5. 地下鉄1番線エトワール駅からポルト・マイヨ駅に向かう混雑した地下鉄車内で、鞆の中から貴重品を入れたポシェットを盗まれた（女性旅行者）
6. しばらく下火になっていましたが、最近、北駅などの国際電車が発着する大きな駅で、言葉巧みに言い寄られ、クレジットカードを不正利用される被害事例が散見されますので、手口を下記に案内します。
  - ①英語を流暢に話す男性（スポーツ選手を名乗ることもある）から、何からの理由により自分が所持するクレジットカードが使用不能だが、切符券売機はクレジットカードしか受け付けないので切符を購入できずに大変困っていると、いかにも困った様子で話しかけてきます。
  - ②そして、自分が所持する現金を渡すので、代わりにあなたのクレジットカードで切符を購入して欲しいと持ちかけてきます。
  - ③犯人に同情し、犯人の言うとおりに券売機を使用して切符を購入しようとする、犯人は被害者が理解しないフランス語で券売機を操作し、わざと切符が出てこないような操作をします。
  - ④すると犯人は、これは困ったと大げさに驚いた上で、自分の携帯電話や財布を被害者に預け信用させた上で、そのクレジットカードがなぜ使えないのか駅の担当者に聞いてくると言ってその場を素早く立ち去ります。
  - ⑤犯人は、券売機を操作する際に盗み見ていた暗証番号を用い、近くのATMで多額の現金を引き出した上で被害者のところに戻り、やっぱり駄目だった、ありがとう、と言って素早く立ち去っていきます。